

路地百選推薦書

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	備中高梁歴史の小路（しょうじ）
所在地	岡山県高梁市

【推薦する理由（路地のよいところ）】

備中松山藩の城下町の武家屋敷と、商家が残っている。旧市街の南北方向に幅員 6m 程度の通りが走り、商家街ではこれらを結ぶように幅 1 間から 2 間程度の小路（しょうじ）が通っている。商家は良く保存され今も利用されており、武家屋敷は築地塀や薬医門などが残り、ともに日本の都市の原風景が残されている。ただ、武家屋敷では築地塀の裏側が萩の築地塀と同様に駐車場になっているところが多く見られ、若干残念な印象もある。車寅次郎の義弟の故郷で、2 回も寅さん映画の舞台になった。

商工会議所により「たかはし町並み建築デザイン賞」が 3 回行われ、街並みの保全に努力されている。また、国土交通省の観光施策である「通り名で道案内」事業を平成 19 年度実施、平成 20 年度には高梁市により小路名の表示が試験的 4 箇所で行われた。

【写真添付】



菊屋小路(左端に小路名板)



武家屋敷(左側の塀の裏は駐車場)



坂と階段の路地



本町商家通りの街並み



通り名案内表示



長屋建て民家
隣家のおばあちゃん
「私の家は 90 年以
上経っているの写真
撮って行って」と



路地	面積	約 ha	路地の延長	約 m
のま ちの 概要	まちの 成り立 ち、 特色等	1240 年に秋葉重信が備中有漢郷（現・岡山県高梁市有漢町）の地頭となり大松山に最初の城を築き、現在の松山城と高梁市街は、江戸時代の 1617 年に池田長幸が備中松山を立藩してからとなる。 まちに沿って流れる高梁川は、高瀬舟による瀬戸内海側と日本海側を結ぶ交易路で、現在はこの経路に沿う国道 313 号線がロマンチック街道と呼ばれている。		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。